

□ 要請番号 (JL60922B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガボン	H108 臨床検査技師		個別	交替 3代目	2年	・2023/3・2023/4・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健社会問題省

2) 配属機関名 (日本語)

国際財団ランバレネ・アルベルト・シュバイツァー病院

3) 任地 (モワイエン・オグエ州ランバレネ市) JICA事務所の所在地 (リーブルビル市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ガボンのランバレネで地域医療活動に生涯を捧げたシュバイツァー博士の医療活動の精神を受け継ぎ、1981年に現在の病院が建設された。同病院には、総合外来科・緊急外来科・外科・手術部・小児科・産婦人科・母子保健科・精神科・放射線科・検査室・歯科・薬局等が設置されているほか、幼稚園・小学校・博物館なども同敷地内に存在する。外来受診者は1日あたり平日平均100名、小児科に平均30名。活動資金の殆どは、主に国際組織からの援助が基となる財団から供与される。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同病院には日本の支援として、草の根・人間の安全保障無償資金協力「滅菌処理室機材整備計画」、「救急車供与計画」、「小型焼却炉整備計画」やJICAボランティア派遣により、5S改善、患者接遇改善などを行ってきている。医療従事者の知識・技術力は一定水準にあるものの、更なる医療サービスの質の向上が求められている。臨床検査室では、血液検査、感染症検査(免疫学的検査)及び生化学検査が行われており、現在活動中の隊員は、5Sカイゼンを導入し環境整備を目指した助言・提案をしながら、感染症予防の啓発活動を実施している。同室における更なる業務改善を図る為、継続したボランティア派遣が要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先の同僚など共に、主に以下の活動を行う。

- 検査室において血液検査など日常業務に関するサポート
- 検査効率化や精度の向上のための助言・提案
- 5Sカイゼンによる環境改善
- 感染症予防啓発を通じた地域医療サービスの向上のための助言・提案

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

遠心分離器、光学顕微鏡、自動血球計数装置、自動免疫携行測定装置、CD4/CD8測定装置、生化学・免疫分析装置、PT/TCA測定装置、梅毒トレポネーマ抗体判定定量キット、ピペット、手袋、タイマーなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:病院長1名(男性)、病院管理者 1名(男性)、臨床検査技師7名、検査助手3名、採血担当看護師2名、他診療科等に配置される医療従事者 および運営管理者約150名 男・女30代~50代
カウンターパートは臨床検査技師長

活動対象者:来院患者、献血者

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(臨床検査技師)

[学歴]：(大卒) 備考：配属先からの要望

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：配属先の意向

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(熱帯雨林気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】